

## 羽田空港跡地まちづくり推進計画の概要

### 1. ポイント

- ・「空港を活かす」「空港と連携する」「周辺と調和する」という3つの視点を踏まえ、「緑と水辺に囲まれ、空港と隣接する立地を活かした、多様な人々が行き交い、魅力と賑わいのある、世界とつながるまちの実現」をコンセプトに掲げるとともに、羽田空港の国際航空機能の拡充にも対応する内容とした。
- ・第1ゾーンには、空港・市街地近接性を活かした産業交流施設や多目的広場等を導入することとした。
- ・第2ゾーンには、国際線地区との隣接性を活かして、空港をサポートするエアポートホテルや国際線利用に関連する複合業務施設を導入することとした。また、環状8号線は多摩川沿いへ切り替えることとした。
- ・環状8号線や地域内道路、歩行者動線、公園・緑地、護岸、ライフラインなど必要な基盤施設の整備について明らかにした。
- ・空港と各ゾーンとの間並びに各ゾーン間における機能的な連携を確保するとともに、多摩川・海老取川沿いに快適で魅力ある親水ネットワークを形成することとした。
- ・土地の利用主体やまちづくりの事業手法など、まちづくりの進め方を示した。また、可能な部分から早期に事業化を行い、段階的にまちづくりを進めるなど、想定するスケジュールを示した。

(別図)

### 2. 策定の経過

(1) 平成22年8月18日(水)

羽田空港跡地まちづくり推進計画(素案)公表

(2) 平成22年8月20日(金)から9月2日(木)

意見募集(パブリックコメント)

○ご意見等の総数: 219件(43通)

※応募媒体別内訳(電子メール34通 FAX4通 郵送5通)

(3) 平成22年10月27日(水)(本日)

羽田空港跡地まちづくり推進計画策定

